令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
広島県大崎上島町

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	1 億 5134 万円	667 万円
うち令和７年度　交付決定額	7566 万円（50%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	7568 万円（50%）	478 万円（72%）
残額	0 円（0%）	189 万円（28%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆プレミアム商品券事業【物価高騰対策】　事業費：７，５６６万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

食料費等の購入に利用できるプレミアム商品券（使用期限：あり）を発行する（プレミアム率１００%、２冊／人）。

◆こども医療費助成事業【物価高騰対策】　事業費：２，０１５万円（R7 補正を活用）

子どもを療育している世帯への経済支援として、医療費等の一部を助成する。

◆給食費負担軽減事業【物価高騰対策】　事業費：１，８９９万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

子育て世帯支援として、食料費等の物価高騰による経済負担を軽減するため、小中学校給食費を無償化する。

◆水道料金基本料金減免事業【物価高騰対策】　事業費：１，８０９万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を鑑み、固定経費である水道基本料金を、３か月減免する。

◆高齢者インフルエンザワクチン予防接種費用助成事業【物価高騰対策】　事業費：４７８万円（R8 補正を活用）

高齢者への経済支援として、インフルエンザワクチン予防接種費用を助成する。

事業者支援

◆いきいき配食サービス【物価高騰対策】　事業費：９４９万円（R7 補正を活用）

町内の社会福祉法人が行う「配食サービス」に対し、助成を行う（１食あたり２００円）。

◆介護施設等に対するサービス継続支援【物価高騰対策】　事業費：４５７万円（R7 補正を活用）

町内の介護施設等対し、食事の提供が円滑に継続できるよう、高騰する食材料費を支援する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定